

報道関係各位

国立印刷局の工芸官による特別講義を 4 / 2 6（金）開催

～ 日本銀行券と国立印刷局工芸官の技巧 ～



女子美術大学
JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN



国立印刷局
National Printing Bureau

女子美術大学（学長：小倉文子／所在地：神奈川県相模原市）は、2024年4月26日（金）に相模原キャンパスにて国立印刷局の工芸官による本学学生対象の特別講義を開催します（主催：芸術学部 美術学科 洋画専攻）。本学での開催は初めてとなります。

この特別講義で学生は、国立印刷局におけるエングレーヴィングと呼ばれる銅版画の技法（お札の肖像や文様などを銅版にビュランという特殊な工具を用いて彫刻する）を中心にセキュリティ印刷における工芸官の超絶技巧を学びます。

【概要】

国立印刷局が製造する日本銀行券などの原版作製では、現在でも工芸官による手仕事の中核となっています。ビュランという金属の細密彫刻に適した専用の彫刻刀が用いられますが、このビュランを使いこなすには熟練を要し、長い年月と根気が必要とされます。この講義は、国立印刷局の工芸官がどの様に緻密な画線を彫り進めているかを知ることができます。

国民経済に不可欠なインフラストラクチャーの 1 つである日本銀行券の製品設計を担っている国立印刷局工芸官の高い技術と版画技法が繋がることを、身をもって体験できる今回の特別講義は、版画やデザインを勉強した学生たちの将来のキャリアについての可能性と選択肢を広める絶好の機会となります。

また、工芸官による特別講義は、銀行券に対する国民の信頼を維持するために必要な情報として、国立印刷局が長年培ってきた工芸官の高い技術を国民の皆さんに知って頂くことを目的とした、社会貢献活動の一環でもあります。

担当教員 清水美三子(芸術学部 美術学科 洋画専攻 教授/芸術学部長/理事)のコメント

明治 33（1900）年創立の女子美術大学の建学の精神のひとつに「専門の技術家の養成」が掲げられています。現在においてもこれを継承発展し、広く深い見識と精神的・経済的に自立できる能力〈技術・芸術的創造力〉を学生一人ひとりに修得させ、女性をはじめ多様な人々が活躍する世界の実現に向けた担い手を育成しております。芸術学部美術学科洋画専攻版画コースでは、早い段階で版画技法を習得させることを重視し、そこから独創的な表現へと磨きあげる教育を実践してまいりました。

この度、国立印刷局との協働で行われる特別講義「日本銀行券と国立印刷局工芸官の技巧」では、日本の手

わざの極みである国立印刷局のビュラン彫刻技術を体験させていただきます。それぞれの表現への展開を望むだけでなく、技術の奥深さやその価値を知ることにより、これを次世代へと繋げていくことを目指しています。デジタルテクノロジーが社会を覆いつくす時代に、AI にはできない人間の手わざの最高峰を目の当たりにする機会は、アートやデザインで未来のクリエイティビティを担う学生たちにとって意義深く、多くの問いかけをもたらすことと期待しています。

取材のポイント

これまであまり外部に出ることのなかった国立印刷局のビュラン彫刻技術の特別講義について取材ができます。通常はメディアに顔を出さない工芸官*が、実際に学生へ向けてその知識や知見の一端を説明しながら解説する特別講義です。

*工芸官の顔撮影不可、氏名等は、公表できませんので、予めご了承ください。

*展示品の取材及び撮影不可ですので、予めご了承ください。

*特別講義は、授業として行います。進行を中断するような取材撮影は、ご遠慮いただけますようお願いいたします。

【取材対応】

□取材を行う場合は、事前申し込み（4月25日（木）まで）が必要です。

□取材の申込のあった方に、集合場所等や連絡事項をお伝えします。

また、特別講義における申し込み各社に対して、国立印刷局広報官室より事前レク（資料配布あり）を行いますので、予めご承知おきます。

□申込先：女子美術大学 総務企画部 広報グループ
（担当：三ツ木・稲村） prs@venus.joshibi.jp

□事前レク

日 時：4月26日（金）12:50-（20分程度）

場 所：相模原キャンパス 1号館2階 第2会議室

*12:45までに正門左手守衛所前へお越しください。
係の者が会議室へご案内させていただきます。



【開催詳細】

□日 時：2024年4月26日（金）

13:20-13:40 留意事項の説明 「国立印刷局の事業案内紹介等」

13:40-14:20 彫刻の実演 「凹版彫刻技法等の説明、エングレーヴィングの実演」

14:20-16:30 彫刻の実技指導 「学生にエングレーヴィングの実技指導」

□受講対象：本学学生

□場 所：女子美術大学 芸術学部 相模原キャンパス（神奈川県相模原市南区麻溝台1900）
8号館1階 813教室

□アクセス：<https://www.joshibi.ac.jp/access>

小田急線 「相模大野駅」から神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約20分

JR横浜線 「古淵駅」改札口正面（2）番のりばから神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約15分

特別講義の様子（2023年4月実施）



〈本件に関するお問い合わせ先〉

女子美術大学 総務企画部 広報グループ（担当：三ツ木・稲村）

（取材のお問い合わせはこちらにお願いいたします）

Tel.042-778-6123／E-mail：prs@venus.joshiabi.jp

〈工芸官に関するお問い合わせ先〉

国立印刷局広報官室

Tel.03-3587-4211／E-mail：proffice@npb.go.jp